

東日本大震災 現場からの報告

～岩手県・宮城県の震災医療支援の現場から～

地域の皆様方や関係機関が、本年発生のも未曾有の大災害「東日本大震災」についての理解を深め、復興支援について考える機会として、人権問題講演会を開催いたします。

災害は、いつどこで降りかかってくるかわかりません。日頃から備えるためにも、ぜひ、ご参加いただき災害支援のあり方について、一緒に考えてみませんか。

講師

特定非営利活動法人 AMDA(アムダ)

プロジェクトオフィサー おおまさ 大政 ともこ 朋子 氏

AMDAは1984年に岡山市に設立され、「困ったときはお互いさま」をモットーに紛争による難民や災害による被災者に対する緊急救護活動を50カ国、120件実施。現在ではグループ団体を含め5団体で活動。

大政朋子氏は、AMDA本部職員で、東日本大震災事業担当として、被災地に度々入り調整業務に活躍中。



(ビタミン剤を避難所で配布)

とき

平成23年 **12月4日(日)**
午後**1時30分**～**3時30分**【開場 1時】

ところ

鏡野町中央公民館 大会議室

定員

200名(先着順)



参加を希望される方は、お名前、連絡先をお知らせください。

参加申し込み・お問い合わせ先 鏡野町教育委員会 生涯学習課(担当：片田)
電話(0868)54-7733 FAX(0868)54-3335

主催：鏡野町、鏡野町教育委員会、鏡野町人権教育推進委員会 後援：岡山県